

申込方法:QRコードまたはFAXにてお申込みください。

同・・・同研修

◆…日本専門医機構 共通講習申請の研修(受講した医師には受講証明書を発行いたします)






※当院会場にて受講された方には発行いたします。各施設でオンラインで受講された場合は、規則により発行できませんのでご了承ください。


ビデオ聴講…1日目に録画したデータを投影します

※日程変更・中止等のご連絡は伊勢赤十字病院ホームページに掲載いたします。  
(伊勢日赤HP → 下部「地域のみなさま・医療従事者の方へ」研修・講座のご案内 に当データがございます)

配付資料:研修終了後のアンケートにご回答いただいた方がダウンロードできるようにさせていただきます。





院内職員研修の地域への公開研修

研修分類	研修名	研修内容	開催日	開始時間	終了時間	講師	対象	申込フォーム	オンライン対応	
地域医療従事者	ウロストミー器具交換 ※実技あり	施設、訪問看護ステーション向けの研修となります。今年度は主にウロストミーについての基本的な知識や器具交換方法(講習含む)について学ぶことが出来ます。器具交換の講習も行いますので、可能な限り当院にお越しいただきご参加いただけますと幸いです。	令和7年6月13日(金)	17:30	19:00	皮膚・排泄ケア認定看護師 伊藤京子 インストラクター	訪問看護師 施設看護師 定員25名 1施設1~2名		ウロストミー器具交換	×
	褥瘡ケアコース 体圧分散ケア(体圧分散寝具) ※実技あり		令和7年10月31日(金)	17:30	19:00	皮膚・排泄ケア認定看護師 伊藤京子				×
	褥瘡ケアコース 褥瘡評価/DESIGN-R2020	施設・訪問看護ステーション向けの研修となりますが院内の看護師も参加可能です。またコースとなっておりますが、トピックとして一つのテーマのみの参加も可能です。体圧分散ケアに関しては、実際にエアマットレスの種類の体験をしてみたいと思います。お気軽にご参加ください。	令和7年11月28日(金)	17:30	18:30	皮膚・排泄ケア認定看護師 伊藤京子	全職種		褥瘡ケア	○
	褥瘡ケアコース 褥瘡の治療		令和7年12月1日(月)	17:30	18:00	皮膚科 水野みどり				○
	中止 消防機関と地域の医療機関向け研修 「ROAD TO TRAUMANIA ~ROAD & GO~」	重症度の高い外傷であるほど、病院到着から搬入入れず診断、治療がはじまる。このため、プレホスピタルのメンバーからは、病院のドアをくぐり抜けた、以降のドラマは通常通り知ることはできない。本講義では、現場で命のやりとりを懸ける外傷医が、病院内での治療について網羅的に語る。 受講者には受講証明書の発行されます。	令和8年2月13日(金)	13:00	14:00	外科 佐藤啓太	地域の消防機関 希望者			×
全体	クリニカルバス大会 「つかっていますか?」「クリニカルバス」、できていますか?「バリエーション分析」	クリニカルバスは複雑化・高速化する医療において、一人ひとりの患者に対して医師や看護師・薬剤師・栄養士など多くのメディカル・スタッフと事務部門が協働して、効果的・効率的に質の高い医療を提供するための重要なツールです。	令和7年5月9日(金)	17:30	19:00	奈良県立医科大学 放射線腫瘍医学講座 放射線治療科 戦略的医療情報連携推進講座 教授 玉本哲郎	全職種		クリニカルバス	×
	認知症と共に生きる	認知症の新薬が日本でも2種類認可されました。また修正可能とされる危険因子も改定されました。今後ますます増加する認知症高齢者と共に希望をもって生きるため、自分たちで何ができるかを考えていきましょう	令和7年5月29日(木)	17:30	18:30	脳神経内科 谷口 彰	全職種		認知症	○
医療安全	診療用放射線の安全利用に係る研修		同 令和7年7月9日(水)	17:30	18:00	放射線診断科 放射線技術課	患者の放射線検査の説明にかかわるすべての人 (医師・歯科医師・歯科衛生士・放射線技師・看護職は必ず受講してください)		放射線	×
	ビデオ聴講: 診療用放射線の安全利用に係る研修	同 令和7年7月15日(火)	9:15	9:45						
		同 令和7年7月15日(火)	13:00	13:30						
		同 令和7年7月15日(火)	15:00	15:30						
		同 令和7年7月15日(火)	17:15	17:45						
		同 令和7年7月17日(木)	9:15	9:45						
		同 令和7年7月17日(木)	13:00	13:30						
		同 令和7年7月17日(木)	15:00	15:30						
		同 令和7年7月23日(水)	17:15	17:45						
同 令和7年7月31日(木)	17:15	17:45								






<p>【◆医療安全管理研修】 医療者の破壊的行動を防ぎ働きやすい職場を作ろう！</p>	<p>DCR(医療者の破壊的行動)の発生機序と対応について学び、働きやすい職場環境づくりが安全な医療の提供につながることを考える機会とします。</p>	<p>令和7年10月27日(月)</p>	<p>17:30 18:30</p>	<p>立命館大学教育開発推進機構 教授 藤本 学</p>	<p>全職種 ◆専門医機構共通講習</p>	 医療安全管理研修	<p>×</p>
---	---	----------------------	--------------------	----------------------------------	---------------------------	--	----------

2025年度 伊勢赤十字病院公開研修

Bleave in Future

研修分類	研修名	研修内容	開催日	開始時間	終了時間	講師	対象	申込フォーム	オンライン対応
感染対策研修	【抗菌薬適正使用研修】 肺炎から考える抗菌薬適正使用	肺炎は、頻度の高い感染症であり、特に高齢者や基礎疾患を有する患者では重症化するリスクが高く、迅速かつ適切な診断と治療が求められます。本講義では、肺炎診断における基本的なアプローチを再確認するとともに、実践的な診断および治療戦略について解説します。また、診療現場で陥りやすいpitfallを中心に取り上げ、それを回避するための具体的な方法についても議論する予定です。診療の精度を向上させ、抗菌薬適正使用に繋げられることを目標としています。	令和7年5月15日(木)	17:30	18:30	感染症内科 小池隆介 (司会:感染症内科 豊嶋弘一)	主に若手医師 薬剤師		
感染対策研修	【◆抗菌薬適正使用研修】 臨床医が知っておくべき抗菌薬・微生物検査のミニマムエッセンス	2015年5月の世界保健機構総会で「薬剤耐性(AMR)に関するグローバル・アクションプラン」が採択され、加盟国に自国の行動計画を策定することが要請されました。このことを受け、日本では2016年4月に策定された「AMR対策アクションプラン2016-2020」に基づいた抗菌薬適正使用推進活動が開始され、現在はアクションプラン2023-2027に引き継ぎ、継続されています。微生物の抗菌薬耐性は世界的な問題となっており、抗菌薬適正使用は医療現場における喫緊の課題といえます。病原微生物に関する微生物学的知識、微生物検査結果の解釈や微生物検査室との上手い連携方法、重要な抗菌薬の薬物動態・薬力学や、組織移行性など適切な感染症治療の土台となる知識がないと、実際の現場で「抗菌薬」を「適正使用」することは難しいです。抗菌薬化学療法認定薬剤師がどのように抗菌薬の用法・用量を決定しているのか、微生物検査技師がどのように微生物を同定し、薬剤感受性試験を行っているのかというプロセスを共有することで、医療従事者に「抗菌薬適正使用に向けた気づき」を促すことをねらいとしています。また、実際の臨床現場での適切な抗菌薬治療に活用できるようにするためにはどうすべきか活発な議論を行います。	令和7年9月12日(金)	17:30	18:30	薬剤部 酒田悠一郎 臨床検査課 加藤真也 (司会:感染症内科 豊嶋弘一)	全職種 ◆日本専門医機構共通	 抗菌薬適正使用	○
感染対策研修	【◆抗菌薬適正使用研修】 呼吸器内科医が考える抗菌薬適正使用	感染症は最もありふれた疾患で、感染臓器や原因微生物によって多岐にわたり、すべての臨床医が経験するものと思われれます。特にわが国では、2017年より人口動態統計で死因順位に用いる分類項目に肺がんが新規追加され、2022年の統計では死因の第5位に肺炎、6位に肺がんが位置し、両者をあわせると脳血管疾患より上位の4位となります。新型コロナウイルス感染症・肺炎のパンデミックも記憶に新しく、わが国で感染症診療を行うには、呼吸器感染症についての知識が非常に重要となります。呼吸器感染症をうまくマネジメントできるスキルは、的確な診断・抗菌薬適正使用に必要不可欠であり、呼吸器以外の感染症や非感染性疾患を扱うきっかけになることもよくあります。日常診療における抗菌薬適正使用をテーマに、呼吸器内科医の視点から概説し、参加者と積極的なディスカッションを行います。	令和7年12月18日(木)	17:30	18:30	呼吸器科 岩本圭右 (司会:感染症内科 豊嶋弘一)	主に医師・薬剤師 ◆日本専門医機構共通		
正しいおむつの選択と当て方		おむつ使用中の排泄物の濡れのほとんどは、おむつの選択が不適切である、もしくは当て方と変わっています。今回は簡単におむつの紹介と、基本的な当て方を学習します。1回30分となりますので、お気軽にご参加ください。	令和7年6月5日(木)	14:30	15:00	大製紙株式会社 皮膚・排定ケア認定看護師 伊藤京子	全職種	 おむつ研修	×
がん専門	がん専門コース 肝臓がんについて		令和7年6月12日(木)	17:30	18:30	肝臓内科 浦和尚史			
がん専門	がん専門コース 口腔がんについて	最新のがん専門知識について学びます	令和7年7月25日(金)	17:30	18:30	歯科口腔外科 中村真之介	全職種	 がん専門	○
がん専門	がん専門コース 消化器大腸がん(外科)		令和7年8月7日(木)	17:30	18:30	外科 熊本幸司			
がん専門	がん専門コース 消化器固・腸がん(外科)		令和7年9月9日(火)	17:30	18:30	外科 松井俊樹			
専門	聞くに聞けない栄養管理 食事バランスの考え方と実践『スポーツ選手も糖尿病患者も基本は同じ』		令和7年6月19日(木)	18:00	19:00	栄養課 管理栄養士 田川比鶴			
専門	聞くに聞けない栄養管理 高血圧症の食事療法『減塩だけ？Na/K比って何？』		令和7年7月24日(木)	18:00	19:00	栄養課 管理栄養士 井上晋一			
専門	聞くに聞けない栄養管理 栄養剤や補助食品の色々『食事か+αか』	身近だけどわかりにくい栄養や食事について、院内職員はもちろん、栄養士のない施設や一人栄養士の施設の方々の業務の参考になればと想っております。食事を取らない人はいません。職種を問わずご参加いただきたいと思います。	令和7年8月28日(木)	18:00	19:00	栄養課 管理栄養士 前川聡子	全職種	 栄養管理	○

	聞くに聞けない栄養管理 嚥下訓練食について『学会分類の食形態と咀嚼困難食との違い』	令和7年9月25日(木)	18:00	19:00	栄養師 管理栄養士 三澤雅子			
	聞くに聞けない栄養管理 消化器疾患の食事『低残渣？分割？脂肪制限？』	令和7年10月23日(木)	18:00	19:00	栄養師 管理栄養士 桑畑麻衣			

研修分類	研修名	研修内容	開催日	開始時間	終了時間	講師	対象	申込フォーム	オンライン対応
専門	摂食嚥下ケア初級コース 摂食嚥下の基礎知識		令和7年5月16日(金)	18:00	19:00	摂食・嚥下障害看護認定看護師 川北雄士	全職種	 摂食嚥下	○
	摂食嚥下ケア初級コース 誰でもできる嚥下リハビリテーション		令和7年7月18日(金)	18:00	19:00	摂食・嚥下障害看護認定看護師 川北雄士			
	摂食嚥下ケア初級コース 嚥下障害の外科的治療と嚥下機能検査について	摂食嚥下に関する解剖やケアの方法など、基本的な知識を身につけていただくコースです。難しいイメージのある摂食嚥下ケアですが、そのメカニズムから学んでいただき、摂食嚥下ケアへの理解を深めていけるような内容にしていければと思います。 研修には実技や体験も取り入れていく予定です。 ※各回の研修テーマは予告なく変更となる場合もあります	令和7年9月4日(木)	18:00	19:00	頭頸部・耳鼻咽喉科 福家智仁			
	摂食嚥下ケア初級コース 食事介助 きほんのき		令和7年11月12日(水)	18:00	19:00	摂食・嚥下障害看護認定看護師 川北雄士			
	摂食嚥下ケア初級コース 嚥下×食支援 ～嚥下食食べたことありますか？～		令和8年2月6日(金)	18:00	19:00	栄養士 管理栄養士 前川聡子			
専門	フットケアコース 基礎知識(糖尿病足病変を中心に)	糖尿病患者さんの足は容易に潰瘍や足壊疽へと悪化しやすく、足切りに至ることもあります。 正しくアセスメントし、治療や看護につなげましょう。 爪の切り方についても具体的にお話する予定です。	令和7年7月17日(木)	17:30	18:30	糖尿病看護認定看護師 山村真紀 日本糖尿病療養指導士 増田幸恵	全職種	 フットケア	○
	フットケアコース 具体的なケア(爪切り)		令和7年8月21日(木)	17:30	18:30				
トピックス	頭痛との上手なつきあい方	慢性的な頭痛に悩んでいる方へ。自分の頭痛を知って上手に付き合しましょう。	令和7年6月27日(金)	17:30	18:30	脳神経内科 谷口 彰	全職種	 頭痛研修	○
	原子力災害時における医療体制について	原子力災害時における医療体制について、日本赤十字社原子力災害時の看護研修の講師(日赤原子力災害医療アドバイザー)に講演してもらいます。	令和7年7月4日(金)	17:30	18:30	水戸赤十字病院 救急科部長/医療社会事業副部長 災害・国際協力対策室長補佐 日赤原子力災害医療アドバイザー 鈴木俊繁	全職種	 原子力災害	×
	NST研修会 「豊橋市民病院のNST活動について」	私(平松和洋)が豊橋市民病院でNSTを開始したのは今から20年前の2005年です。その頃からいろいろなことを考えて今日まで活動して来ました。裾野から始まり、食飲不摂、TPN、経腸栄養やERASなど様々なことに取り組み、NSTマニュアルを作成しております。最近、長年取り組んできたが故にわかつた困難症例などを披露して学会で共有したりしております。この度は、これらの経験を皆さんと共有できることを楽しみにしております。	令和7年10月10日(金)	17:30	18:30	豊橋市民病院 院長 平松和洋	全職種	 NST	×

## 2025年度 伊勢赤十字病院公開研修 受講申込書

伊勢赤十字病院院長 殿

令和      年      月      日

研修名			
	開催日	令和      年      月      日(      )	
受講希望者	職種:	フリガナ	
		氏名	
	職種:	フリガナ	
		氏名	
	職種:	フリガナ	
		氏名	
職種:	フリガナ		
	氏名		
勤務先			
代表者連絡先 <small>※緊急時の連絡に使用します</small>	代表者氏名:		
	TEL:		
	FAX:		
	E-mail:		
オンライン対応のある 研修の場合 どちらかを選択	<input type="checkbox"/>	オンライン	※必ずメールアドレスをご記入ください
	<input type="checkbox"/>	対面	

- 注      1. 申込書1枚につき1研修会でお申し込みください。
2. 研修会開催日の3日前までに上記必要事項をご記入頂き、お申し込みください。

(電話でのお申し込みはご遠慮願います)

伊勢赤十字病院 教育研修推進室  
〒516-8512 三重県伊勢市船江1丁目471番2  
TEL :0596-65-5011  
FAX :0596-65-5302  
E-mail: kenshu2@ise.jrc.or.jp

